



一般研究用機器

# HIENAI MAT 01R

## ヒエナイマット 01R

### Cat. No. HMAT01R

2025年7月11日作成

[www.cosmobio.co.jp](http://www.cosmobio.co.jp)

この度は、アルミマット保温装置 HIENAI MAT 01R をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、安全に正しくお使いください。  
保証書は本紙末尾に御座いますので大切に保管してください。

## 【1】ご使用上のご注意

危害・損害の程度の表示



取扱いを誤った場合、ご使用者が死亡または重傷を負う可能性があります。



取扱いを誤った場合、ご使用者が障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性があります。

### 警告

- ◆ 製品を不当な修理や分解、改造をしないこと。用途以外に使用しないこと。  
異常作動、感電、漏電、火災、故障の原因となります。
- ◆ 指定の電源電圧以外で使用しないこと。
- ◆ 湿気やほこりの多い場所や直射日光のあたる場所に置かないこと。  
火災、感電の原因となります。
- ◆ 引火性、可燃性溶液の使用には、十分注意すること。  
引火性、可燃性溶液は気化しやすいため、なんらかの点火源により引火、燃焼の恐れがあります。
- ◆ 装置に水をかけないこと。  
本品は完全防水ではありませんので、水などの液体を直接かけないでください。  
清掃は電源を切った状態でおこない、堅く絞った布などで外装面を拭いてください。また液体が付着した場合は、速やかに拭き取ってください。
- ◆ 異常な臭いや音がする場合は、すぐに使用をやめて電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
お客様による修理は危険ですので、弊社もしくは販売店にご連絡ください。



## 注意事項

- ◆ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないこと。  
コードが傷つき、火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。
- ◆ 電源コードを束ねたまま使わないこと。  
コードは伸ばして使ってください。束ねたままの状態で使うと破損したり、コードの熱が放熱しにくく過熱して危険です。
- ◆ 電源コード上に重いものを置かないこと。  
電源コードの被覆がつぶれたり、傷がついたり、熱で溶けたりしてショートし、火災の原因になります。
- ◆ 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないこと。  
感電の原因となる場合があります。
- ◆ 装置の上に重いものを置かないこと。  
故障の原因や怪我の原因となる場合があります。

## 【II - 1】 製品概要

本品は、実験台やクリーンベンチ内で予め加温した培養プレートなどの培養容器や ELISA アッセイなど、温度低下を防ぐために使用する保温マットです。

## 【II - 2】 梱包内容

取扱い説明書・保証書(本紙)	1 冊
アルミマット	1 台
電源ボックス	1 台
吸盤フック	2 個
滑り止めゴム(シール)	4 個

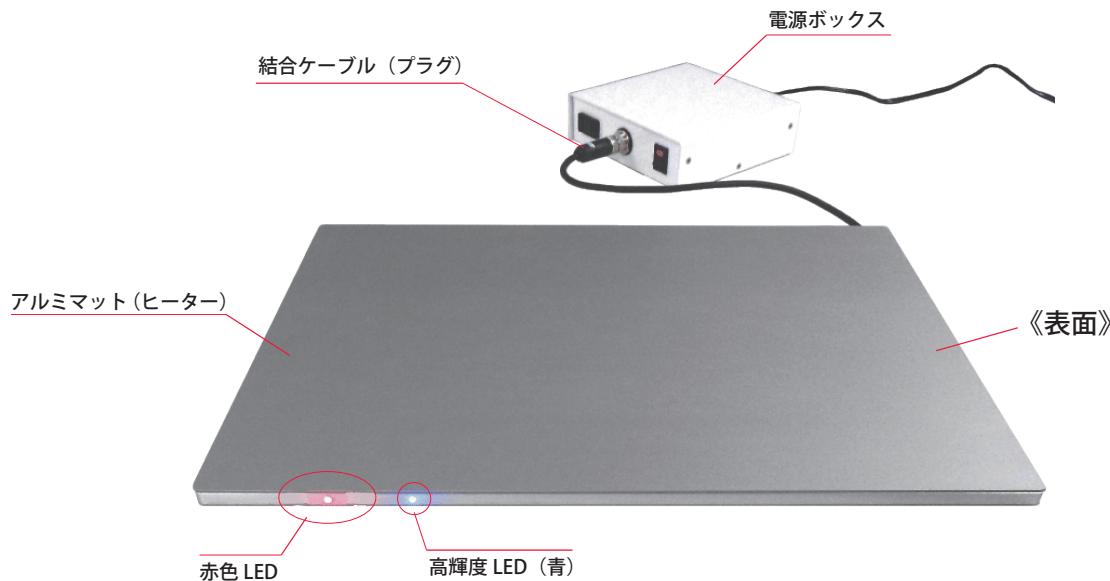
※延長ケーブル別売り

## 【II - 3】 仕様

品 名	HIENAI MAT 01R
品 番	HMAT01R
温 度	固定式 37°C
温 度 分 布 精 度	± 2°C
高輝度 LED 点灯温度	36°C ± 1°C
発 热 体	薄型ラバーヒーター
制 御 方 法	NTC サーミスタによるループ制御
電 源	AC 100 V 50/60 Hz 100 W 以下(サービスコンセントを除く)
外 尺 (mm)	アルミマット 約 410 × 272 × 10 (LED・ケーブル等の突起物を除く) 電源ボックス 約 140 × 140 × 42 (磁石シート、スイッチ、電源ケーブル等の突起物を除く)
重 量	アルミマット 約 1.0 kg 電源ボックス 約 0.8 kg
サービスコンセント	AC 100 V 50/60 Hz 最大 1 A
安 全 機 能	電源ヒューズ(ガラス管ヒューズ、Φ 5.2 × 20 mm、2 A)

## 【II -4】各部の名称

## ① アルミマット



## ② 電源ボックス





## 【III -1】使い方

- (1) 水平で丈夫な場所に置いてください。
- (2) 結合ケーブル（プラグ）を電源ボックス（レセプタクル）に接続してください。



嵌合面の向きに気を付けながら、プラグをレセプタクルの奥までまっすぐ差し込み、ネジを回してケーブルが抜けないようにしてください。

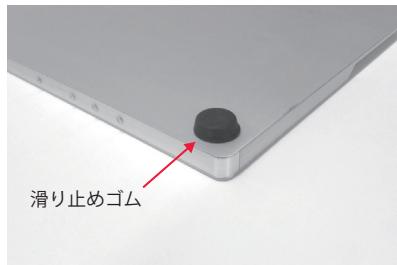
- (3) 電源プラグを 100 V 用コンセントに差し込み、電源スイッチを ON にしてください。電源ボックスのスイッチ内の LED が赤く点灯します。（通電中は常時点灯します。）
- (4) 昇温時はマット前面の 1 個の赤色 LED が点灯します。昇温後は自動温度維持のため点滅します。点灯時はヒータが ON、消灯時はヒータが OFF です。
- (5) アルミマットが 36°C に達すると高輝度 LED が青く点灯します。  
※使用環境条件（室内温度、湿度）によって高輝度 LED が点灯するまでの時間が変化します。
- (6) 使用後は電源スイッチを OFF にしてください。

### 【III -2】設置方法

(1) 限られたスペースでご使用の場合、電源ボックスはスチール壁に電源ボックス裏面の磁石にて貼付、もしくは付属のフックにて引っかけ取り付けを行ってください。



(2) 必要に応じて付属の滑り止めゴムをマット裏面に貼付ご使用ください。



### 【III -3】サービスコンセントの使用例

電源ボックスに備付けのサービスコンセントは別売りのアルミブロック保温装置（HIENAI 全シリーズ：HIENAI Tube Warmer GX01、HIENAI Plate Warmer GX01）と合わせてお使いいただけます。



【クリーンベンチ内にて HIENAI MAT01R と HIENAI Tube Warmer Multi GX01 を使用した例】



### 【III -4】 ご使用に関する注意事項

- ◆ 培養容器などを保温する際は必ずマットの表面をご使用ください。製造ラベルを貼っている面が裏面です。
- ◆ HIENAI シリーズは 37°C で温度を維持するため、液体を長時間の開放状態で放置した場合、濃縮や蒸発が起こります。
- ◆ 機器に液体が付着した場合は速やかに拭き取ってください。アルミマット上に液体を零したまま放置した場合、乾燥し析出します。
- ◆ 室温（25°C）よりも低い環境で使用する場合は設定温度になるまで時間がかかります。
- ◆ サービスコンセントは 100 W 以下でご使用ください。
- ◆ フックをご使用の際は経年変化により吸盤の吸着が弱まりますので、定期的なお取り替えを行ってください。

### 【III -5】 クリーンベンチなどの空気清浄度が高い場所でのご使用に関する注意事項

- ◆ 本製品は一般防水仕様のため、70%エタノール等の殺菌消毒剤を直接噴霧しないでください。外装面は酒精綿などで清拭・消毒してください。
- ◆ 殺菌ランプによる紫外線照射により樹脂部品が劣化しますので、長時間の紫外線下での放置は避け、アルミホイルなどで保護してください。
- ◆ フックをご使用の際は経年変化により吸盤の吸着が弱まりますので、定期的なお取り替えを行ってください。



メモ



## 【IV】製品保証書

品名・形式	HIENAI MAT 01R		
保証期間	お買上げ日		お買い上げ日から 1 年間
	年	月	
お客様	お名前		
	住所	TEL:( )	-
販売店名			

保証書は必ず「お買い上げ日、販売店名」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。この製品の保証期間はお買上げ日から 1 年間です。保証期間中の修理は保証規定に基づき修理致します。保証期間経過後の修理はご希望により有料修理致します。

また、弊社製品の事故および故障に起因するお客様の機械損失、営業補償などの二次補償について、弊社は責任を負いかねます。

## — 保証規定 —

1. 保証期間内に取扱説明書に基づく正常な使用状態において故障した場合は無料で修理いたします。
2. 保証期間中でも、次の場合は有料修理となります。
  - (A) 使用上の誤り、不当な改造による故障
  - (B) 落下等による故障
  - (C) 火災、地震などの天災地変に起因する故障
  - (D) 保証書のない場合
  - (E) 消耗品（ガラス管ヒューズ、LED、外装）に類するもの

